

新年明けましておめでとうございます

旧年中は格別のお引きたてを賜り、誠にありがとうございます。
皆様におかれましては、どのような新年の幕開けをお迎えでしょうか。

昨年は人類初の黒人大統領の誕生日本国内においても劇的な政権交代、また経済界では大型倒産が相次ぎ100年に一度の大不況とまで言われる激動の年となりました。

「国民の為の政治」を公約に大型減税を打ち出した新政権もようやく少しずつ動き始めました。

ECO 元年と目された昨年、建築業界におきましては、太陽光発電の普及や省エネルギー住宅が脚光を浴び、長期にわたって長持ちする住宅を普及しようという動きがようやく本格的になってまいりました。正直どの法案も「やっと時代がここまできたか！」という感がぬぐえません。思えば20年も前からすべての商品を「100年健康住宅」とし、人も住まいも100歳まで健康にという願いをお客様に訴えつづけてまいりました。そんな思いを理解し賛同してくださったお客様の家が毎年あちらこちらに増え、こうして新年のご挨拶に伺えるのは本当にこの上ない幸せでもございます。また、これから先ますます日本は高齢化社会になってまいります。年金問題、雇用問題、少子高齢化問題など、どれをとってもこれからの老後はサバイバルな状態になるでしょう。そんな時代にこそ

- 塗り替えやメンテナンスが最低限ですむ家
- 地震や火事でも安心して住める家
- 月々の光熱費が軽減される家、真夏の冷房費が1/9という実績。
足元から暖かい「足湯効果のある家」

こんな理想的な住まい造りをこれからも普及させていきたいと思えます。良いものじゃないと長持ちするだけでは意味がありません。無理をしないで多くの人が購入でき快適に住んで結果として「ECO」になるのが一番望ましいのではないかと思います。

昨年還暦を迎えそれを機にグループ5社の社長の座を幹部社員、息子2人他に譲りましたが、グループの最高経営責任者(CEO)としての任は継続いたします。

社員教育ならびに社長を補佐し今後も皆様に安心していただけるように指導を続けていく所存でございます。
今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様にとって幸多き年となりますよう祈念申し上げます。

本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。



2010年 元旦

近代ホームグループ会長 **松本 祐**